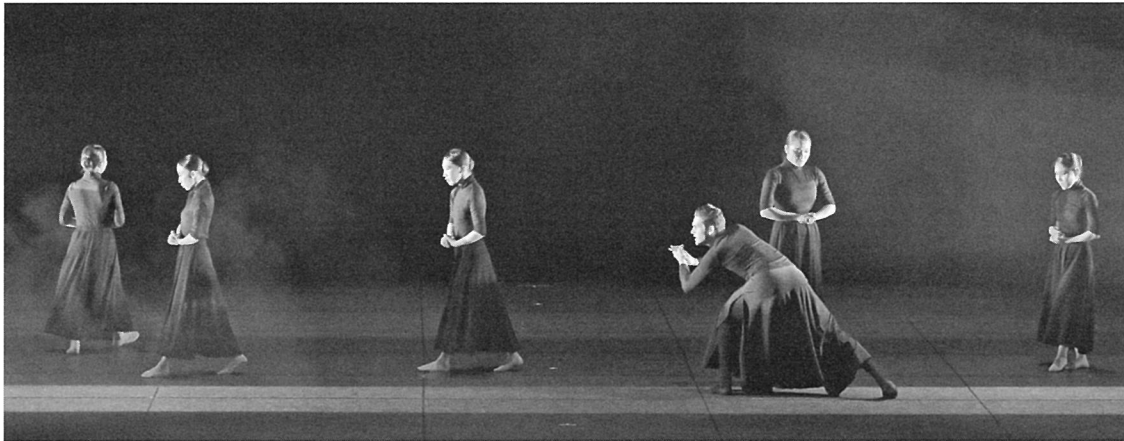


藝文協だより

第252号

平成31年3月
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1
県教育文化会館内
☎(076)441-8635(内線123)



第1部「ベルナルダ・アルバの家」



第2部「カルミナ・ブラーナ」

平成30年度 芸術鑑賞 洋舞公演 プラハ・ボヘミアバレエ団・可西舞踊研究所 国際合同公演

2月17日(日)、平成30年度芸術鑑賞洋舞公演
プラハ・ボヘミアバレエ団・可西舞踊研究所 国
際合同公演を富山県民会館ホールで行いました。
本公演に合わせ、チェコ・プラハから指導者
とダンサー合わせて6名が来県し、県内出演者
と息の合った演技を披露しました。

第1部は、フェデリコ・ガルシア・ロルカ原
作のドラマチックダンス『ベルナルダ・アルバ
の家』を上演(日本初演)。振付のハナ・リッ
テロヴァー氏(ブルノ・コンセルヴァトワール
教授)の独自の解釈による作品を、ボヘミアバ
レエ団(芸術監督・ヤロスラフ・スラヴィツキー
教授)の男性ダンサー3名と可西舞踊研究所の
女性ダンサー5名が熱演。スペインの田舎を舞
台にした悲劇に、客席は緊密な空気に包まれま
した。

第2部では、カール・オルフ作曲『カルミナ・
ブラーナ』を、ボヘミアバレエ団と可西舞踊研
究所、劇団文芸座のメンバーにより上演しまし
た。イヴァンカ・クビツォヴァー氏(プラハ芸
術大学元舞踊学科長)が演出・振付を、演出・
振付補佐を可西晴香氏(芸文協副会長)が手が
けたこの作品は、2002年の初演以来、東京、
モナコなど国内外で再演を重ね、今回は8回目
の公演となりました。「オルフの音楽精神と中
世という時代からインスピレーションを得た」
という舞台では、死神役の可西氏をはじめ総勢
37名の出演者が、生と死、愛と憎しみ、人間の
罪といった、古今東西を問わず人間に普遍的な
テーマを生き生きと描き出しました。

カーテンコールではプラハと富山のメンバー
がステージで一同に会し、約900名の観客は
熱の籠った拍手を送っていました。

日本・ハンガリー外交関係開設150周年記念
劇団文芸座創立70周年記念公演その(2)
国際合同公演「思いうを売る男」

平成30年度

県民ふれあい公演

1月30日(水)に浜加積保育

園で、邦楽と洋舞の公演を開催。邦楽では、寺林雅楽寛社中が「崖の上のポニー」ほか4曲を演奏し、富士原文以千乃プロデューサーが箏を紹介するなど、邦楽の魅力を伝えました。洋舞では「白鳥の湖より」「ルスカヤ」から「富山に伝わる三つの民謡より」「こきりこ」まで様々なジャンルのダンスを披露し、園児たちが出演者と一緒に踊って盛り上がるなど、平成30年度最後の県民ふれあい公演は成功裡に終わりました。

平成30年度

芸術文化指導者招へい事業

(吹奏楽・日本舞踊)

【吹奏楽部門】

(加納佑成プロデューサー)

2月23日(土)～24日(日)

富山市民プラザ、高岡市生涯学習センター

講師Ⅱ前田綾子先生

(フルート奏者)

東京佼成ウインドオーケストラのフルート奏者・前田綾子先生によるワークショップでは、フルートの基本奏法から練習法まで幅広く充実した内容の講座が行われました。受講者は丁寧な指導から多くのことを学び、今後につながるワークショップとなりました。

【日本舞踊部門】

(西川扇博プロデューサー)

3月9日(土)～10日(日)

富山市民芸術創造センター

講師Ⅱ猿若清三郎先生

(日本舞踊家)

昨年度も講師としてお招きした猿若流九世家元・猿若清三郎先生による日本舞踊のワークショップを行いました。前回に引き続きたくさんの受講生が集まり、目線・指先にも意識を集中させて舞う長唄新曲「大黒舞」を演目に、熱心に練習に取り組みました。



また、24日の公演前には、プレイヤーズ・スタジオの俳優ハイドウ・ペーテル氏に、演劇活動を通じた長年の交流の功績を評価して、「とやま名誉友好大使」の委嘱状が手渡されました。



(吹奏楽部門) 前田綾子先生



(日舞部門) 猿若清三郎先生

第37回とやま文学賞

第37回とやま文学賞授賞式を、3月20日(水)午前10時より、パレブラン高志会館「嘉月」にて行いました。

今回は総数63編(小説10、評論3、児童文学2、随筆2、詩22、短歌4、俳句16、川柳4)の応募があり、東京大学名誉教授・フランス文学者の菅野昭正先生と、同じく東京大学名誉教授・比較文学者の川本皓嗣先生による選考の結果、第37回とやま文学賞は、石

灰潤子さんの俳句「二の腕あたり」に決定しました。選者の川本皓嗣先生をお迎えして行われた式では、加藤淳芸文協会長より石灰

さんに賞状と、正賞の熊谷喜美子氏作ブロンズ像「文雅」等が贈呈されました。

来賓に石井隆一県知事の代理で今井光雄県生活環境文化部長をお迎えし、多数の文学関係者、愛好家の列席も得て、式は盛会のうちに終わりました。

その後の川本先生と受賞者を囲んでの懇談会では、木下晶編集委員長の司会進行のもと、受賞者や「とやま文学」第37号の執筆者が語り合い、実りある会となりました。

佳作(敬称略)
金戸 実(小説)

「涼風」
仲井真理子(評論)

「霊鎮め」の歌集一辺
見じゅんの歌の世界を
考察する―

細川喜久恵(短歌)

「横江山の湯」
北澤 洋男(川柳)

「無題」

「とやま文学」 第37号合評会

日時 6月16日(日)

午後2時より

場所 富山県教育文化会館

403号室

(参加自由)



「とやま文学」第37号(特集横山源之助・井上江花―越中民衆運動史の源流)は芸文協事務局他、県内一部書店にて定価1000円(税込)で販売しております。なお芸文協会員は事務局でお求め頂いた場合、最新号一冊目のみ800円でご購入頂けます。郵送でも販売(送料別途)しておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

芸文協事務局

TEL(076) 441-8635

(内線123)

第38回 とやま文学賞 作品募集

応募資格

・富山県在住者及び本県に居住したことのある方

分野

・文学に関する作品すべて(未発表に限る)

用紙は400字詰原稿用紙(ワープロ・パソコン打ちは20字20行打ち)使用。

小説(戯曲含む)・評論…

30枚以上50枚以内

児童文学・随筆…30枚程度

詩…3編以内

短歌…30首

俳句…20句

川柳…20句

原稿には必ず「部門・作品名(ふりがな)・住所・電話番号・氏名(ふりがな)・年齢・生年月日・職業・経歴」を付記して下さい。報道および協会の機関誌に掲載する場合があります。

締切

2019年9月30日(月)

「とやま文学賞」受賞者には正賞の記念品と、副賞

10万円(総額)が贈呈されます。

送先

〒930-1000 96

富山市舟橋北町7-1

富山県教育文化会館内

(社)富山県芸術文化協会

事務局(とやま文学賞)係

あて

芸文協への後援名義使用申請書類について

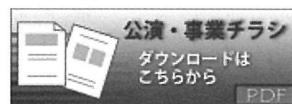
芸文協の後援名義使用の申請には、所定の用紙で申請してください。

芸文協のホームページから申請書類をダウンロードできます。(PDF・word形式)

Eメールでの提出も受け付けております。(送信先: info@pat.or.jp)

■芸文協ホームページ <http://www.tiatf.or.jp/>

「公演・事業チラシ ダウンロードはこちらから」のバナーより、申請書類や公演チラシ等のダウンロードページにアクセスできます。



およろこびの人々

受賞順・敬称略・記名順不同

ワールドダンスコンペティ

ション in ニイガタ 奨励賞

布村 悠稀

第49回富山新聞芸術賞

熊谷喜美子

2020年とやま世界こども演劇祭 第4回とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2020)の 開催に向けて

2020年8月18日(火)～22日(土)に「2020年とやま世界こども演劇祭」第4回とやま世界こども舞台芸術祭(PAT2020)の開催が決まりました。富山県内では、2000年に

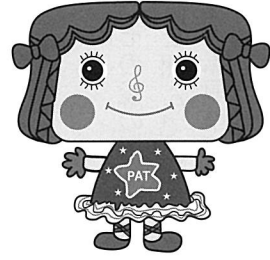
行った「2000年とやま世界こども演劇祭」(第6回世界こども演劇祭)以来、20年ぶりの「世界こども演劇祭(国際アマチュア演劇連盟公式行事)」となります。富山市を主会場とし、高岡市など富山県内で舞台公演やワークショップを行う予定です。

第1回となる実行委員会が2018年12月5日(水)午後1時30分から富山県民会館にて開かれ、実行委員会(案)、会期案などが承認されました。

2月5日(火)には、富山県教育文化会館にて第1回部長会議を行い、実行委員会承認された概要を基に、会場や出演団体数を鑑みた日程案や、舞台部、国際部、

輸送部など各方面の担当者が今後の動向や課題について話し合い、大規模な国際フェスティバル開催に向けての前向きな議論が行われました。

また、国内外に対する幅広い告知に向けて広報物を制作するほか、富山県内全15市町村で2019年8月6日(火)～9日(金)の4日間と、2020年8月上旬頃に「プレ公演」を開催します。海外の出演団体や県内の芸術文化団体が皆様の町へ出向き、様々なジャンルの舞台公演を組み合わせて多彩なステージをお届けします。



とやま世界こども舞台芸術祭
マスコットキャラクター
PATちゃん

もよおしの記録と案内

- 千住博「流麗に煌めく」
- 工芸の美と共に展
- 3月16日(土)～5月7日(火)
- 楽翠亭美術館
- 第33回富山県社会人吹奏楽フェスティバル
- 3月17日(日)
- オーバード・ホール
- 学校法人富山音楽院
- 第69回定期コンサート
- 3月23日(土)～3月24日(日)
- 富山県民会館 ホール
- 平成30年度(公財)日本民謡協会民謡民舞富山県連合大会
- 富山県民舞少年少女大会
- 3月24日(日)
- 砺波市文化会館
- 第68回富山県書道連盟展
- 3月29日(金)～3月31日(日)
- 富山県民会館 地下展示室
- 第39回全国万葉短歌大会
- 3月下旬～10月4日(金)
- 高岡市万葉歴史館
- 第48回富山県春の短歌大会
- 4月13日(土)
- 富山県高岡文化ホール
- 北陸琴民謡学院
- 村松社中40周年記念演奏会
- 4月14日(日)
- 富山県民会館 ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- 第58回定期演奏会
- 4月20日(土)
- オーバード・ホール
- 第7回沢崎ゆみフルートリサイタル
- 4月20日(土)
- 北日本新聞ホール
- びよめんぶるじえくと公演
- Vol.20 KANIKOUSEN
- 4月29日(月・祝)
- 富山県民小劇場 オルビス
- 桐朋学園大学院大学
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- コンチエルト実習公開授業
- 第1日、第2日
- 5月11日(土)～5月12日(日)
- 富山市民芸術創造センター
- リハサル室
- 第66回富山県女流書道展
- 5月16日(木)～5月20日(月)
- 大和富山店 6階催事ホール
- 佐藤松子流博武会40周年記念民謡の集い
- 5月19日(日)
- 富山県高岡文化ホール 大ホール
- 第44回亜細亜現代美術富山支部展
- 5月23日(木)～5月26日(日)
- 富山県民会館 美術館
- 第44回武蔵野音楽大学同窓会富山県支部研究演奏会
- 5月26日(日)
- 富山県教育文化会館 ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- 特別演奏会
- 6月8日(土)
- オーバード・ホール
- ミュージック・パークへいこう!
- コンサート for kids
- Vol.4
- 6月9日(日)
- 富山市民プラザ
- アンサンブルホール
- 現代工芸美術家協会富山会展2019
- 第9回現代工芸美術家協会富山会公募展
- 6月15日(土)～6月19日(水)
- 富山県民会館 美術館
- 2019年度
- 富山千吟会吟道大会
- 6月16日(日)
- 富山県高岡文化ホール 大ホール
- から野の会箏曲演奏会
- 6月29日(土)
- 北日本新聞ホール
- 第46回富山独立書展
- 7月12日(金)～7月14日(日)
- 富山県民会館 美術館
- 可西舞踊研究所70周年記念公演
- Party
- 7月27日(土)～7月28日(日)
- 富山県高岡文化ホール 大ホール
- 富山県イタリアオペラ研究会
- 第1回公演オペラ「ルトロヴァーレ」
- 8月3日(土)
- 富山市民プラザ
- アンサンブルホール
- 室内楽の愉しみVol.19
- 8月11日(日・祝)
- 北日本新聞ホール
- 和田朝子舞踊研究所
- 第22回発表会・50周年記念公演
- 8月24日(土)～8月25日(日)
- 高岡文化ホール
- 富山県吟詩舞総連盟
- 創立40周年記念吟詩舞道大会
- 8月25日(日)
- 富山県民会館 ホール
- 中川佳美ピアノリサイタルⅢ
- 8月30日(金)
- 富山市民プラザ
- アンサンブルホール
- 想いの届く日「絃とつた」
- SATOKO NOGAMI Sings with Strings(野上聡子readリサイタル)
- 9月16日(月・祝)
- 富山市民プラザ
- アンサンブルホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- 特別演奏会
- 9月21日(土)
- オーバード・ホール
- 桐朋学園大学院大学
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- 協奏曲のひとつとき
- 10月19日(土)
- オーバード・ホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- 第47回室内楽定期演奏会
- 第1夜、第2夜
- 11月6日(木)～11月7日(金)
- 富山市民プラザ
- アンサンブルホール
- 桐朋アカデミー・オーケストラ
- 第59回定期演奏会
- 11月17日(日)
- オーバード・ホール